

「電力料金等の高騰に関する医療機関緊急調査」

第1次集約分の集計結果

2023. 4. 13

全国保険医団体連合会

経営税務部

概要

当会が全国の保険医協会・保険医会に呼び掛けて実施した「電力料金等の高騰に関する医療機関緊急調査」には、3月30日の第1次集約締め切り分として25協会から報告が寄せられた。

第1次集約で報告のあった25協会・医会からの送付数は3万8840件で、各医療機関からの回答は各協会・医会にFAXで寄せられたほか、オンライン回答（Googleフォームによる）と合わせると、第1次集約分の回答数は4267件（回収率：11.0%）だった。

電気料金の高騰が直撃 72%の医療機関で「値上がり幅1割以上」

結果からは、95.5%の医療機関が、電力料金が上がったと回答した。そのうち72.1%の医療機関で、昨年同時期と比べた値上がり幅は1割以上となっていた。1割以上3割未満の値上がりと回答した医療機関が最多の38.0%で、電力料金の高騰の影響は医療機関にも及んでいることが分かった。

ガス・灯油についても電気料金ほどではないものの、「上がった」と回答した医療機関が多い。1割以上の値上がりと回答したのが、ガスでは51.9%、灯油では43.9%になる。

食材料費の値上がりについて、病院および有床診療所からの回答では、78.2%が「上がった」と回答し、給食等の提供に影響が及んでいると考えられる。値上がりの程度が1割未満と回答したのが33.7%、1割以上と回答したのが51.3%だった。

「支援金の継続・拡充」、「診療報酬による抜本的対応」望む声多数

水光熱費や食材料の高騰が直撃している医療機関からは、この間、地方創生臨時交付金等を用いた自治体による補助金や助成金、支援金の継続と拡充の要望が多く寄せられた。物価や人件費の高騰・値上がりに対して、診療報酬の引き上げによる抜本的な対応を求める意見が多く寄せられた。

地方創生臨時交付金を活用した医療機関に対する補助は、44都道府県で実施されているが、3県で未実施である。実施されている自治体でも無床診療所が除外されているところが2都県ある。また、たとえば無床診療所への補助額は2万5000円～30万円まで大きな格差があるなど、全国的に見るとアンバランスが生じている。

今般明らかになった電力料金等の諸物価高騰による医療機関への影響を踏まえれば、各自治体において地方創生臨時交付金を活用した補助の実施・継続、補助対象と額の拡大が必要であるとともに、政府においては診療報酬での手当を含めた一律で抜本的な対応が、緊急に求められる。

以上

「電力料金等の高騰に関する医療機関緊急調査」

【送付総数】 3万8840件

※3月13日以後、各協会・医会から会員医療機関に調査票を発送。

※第1次集約締め切りまでに寄せられた、25協会・医会からの報告分の集計。

【回収数】 4267件

※各保険医協会・医会が設定した〆切までに寄せられた回答を各保険医協会・医会にて統一の集計表で集計したもの（3548件）、および、Googleフォームによるオンライン回答を集計したもの（719件）を保団連にて集計した。

【回収率】 11.0%

【基本事項】

医療機関形態

病院	370件	8.7%
医科 有床診療所	340件	8.0%
医科 無床診療所	2718件	63.7%
歯科診療所	818件	19.2%
無回答	23件	0.5%
計	4267件	100.0%

【電気料金について】

(1) 昨年同時期との比較

上がった	4077件	95.5%
変わらない	102件	2.4%
下がった	31件	0.7%
無回答	57件	1.3%
計	4267件	100.0%

(2) 「上がった」の回答 (n=3974) のうち、その程度

10%未満	365件	9.0%	72.1%
10%以上 30%未満	1556件	38.2%	
30%以上 50%未満	798件	19.6%	
50%以上 70%未満	326件	8.0%	
70%以上	255件	6.3%	
無回答	752件	19.1%	
計	4077件	100.0%	

【ガス料金について】

(1) 昨年同時期との比較

上がった	2624 件	61.5%
変わらない	695 件	16.3%
下がった	32 件	0.7%
無回答	916 件	21.5%
計	4267 件	100.0%

(2) 「上がった」の回答 (n=2567) のうち、その程度

10%未満	628 件	23.9%	51.9%
10%以上 30%未満	923 件	35.2%	
30%以上 50%未満	272 件	10.4%	
50%以上 70%未満	116 件	4.4%	
70%以上	51 件	1.9%	
無回答	635 件	24.2%	
計	2624 件	100.0%	

【灯油料金】について

(1) 昨年同時期との比較

上がった	1269 件	29.7%
変わらない	743 件	17.4%
下がった	17 件	0.4%
無回答	2238 件	52.4%
計	4267 件	100.0%

(2) 「上がった」の回答 (n=1252) のうち、その程度

10%未満	353 件	27.7%	43.9%
10%以上 30%未満	439 件	34.1%	
30%以上 50%未満	91 件	7.2%	
50%以上 70%未満	22 件	1.7%	
70%以上	11 件	0.9%	
無回答	353 件	27.1%	
計	1269 件	100.0%	

【食材料費について】

(1) 昨年同時期との比較

* 病院 (n=370) および有床診療所 (n=340) の合計 (n=710 件) について集計

上がった	555 件	78.2%
変わらない	85 件	12.0%
下がった	4 件	0.6%
無回答	66 件	9.3%
計	709 件	100.0%

(2) 「上がった」の回答 (n=555) のうち、その程度

10%未満	187 件	33.7%	51.3%
10%以上 30%未満	246 件	44.3%	
30%条 50%未満	29 件	5.2%	
50%以上 70%未満	6 件	1.1%	
70%以上	4 件	0.7%	
無回答	83 件	15.0%	
計	555 件	100.0%	

【物価高騰に対して行った、または、行っている対策】(複数回答可)

照明の間引き、こまめな消灯	2739 件	64.2%
空調温度の調整	2577 件	60.4%
取引先の変更	358 件	8.4%
食事の献立の変更	257 件	6.0%
人件費の抑制	322 件	7.5%
その他	544 件	12.7%
無回答	393 件	9.2%

【医療機関経営に影響する物価高騰の現状、お困りごと (自由記載)】 → 別紙

【行政等 (国、県、市町村) への要望など (自由記載)】 → 別紙

以上

医療機関経営に影響する物価高騰の現状、お困りごと（自由記載）

	医療機関種別	所属	医療機関経営に影響する物価高騰の現状、お困りごと
1	1.病院	新潟	光熱費の高騰により、昇給・賞与支給額にも影響があり、人材確保にも困る。
2	1.病院	青森	資金繰り悪化、設備投資不足
3	1.病院	岐阜	保険点数があがらないのに光熱費が上昇すると、相対的な減収につながる
4	1.病院	愛知	医療機関なので光熱水費の節約には限度があり効果が薄く、特に電気・ガス等の料金の跳ね上がりがそのまま大きな財政負担になっている。
5	1.病院	愛知	医療材料で経費削減をせざるを得ない.物品変更による運用システム変更や品質変更で医療事故に繋がることや医療提供の品質の低下に繋がるのではないかと危惧している
6	1.病院	愛知	節電等行っているが、人件費・医薬品等は削ることが出来ず病院利益を削って光熱費に充てている。
7	1.病院	愛知	病院は365日24時間営業のためインフラに係る光熱費の高騰は直接利益を圧迫しています。
8	1.病院	広島	支出の増加により収益悪化で、赤字額が増えている。世間と同じような賃上げが困難かと思われる。
9	1.病院	愛媛	あらゆる商品が、代替品対応ができず、価格交渉もできず、値上げを受け入れざるを得ない状況となっています。病院の持ち出しになっており、経営がひっ迫。
10	1.病院	愛媛	資金繰りが困難
11	1.病院	高知	診療報酬によりサービスの公定価格は決まっている。医療を提供するコストが上昇しても価格に転嫁できない。診療報酬改定までの対応が急務。
12	1.病院	佐賀	医療、介護報酬が上がらないのに物価高騰すると給与もあげられない。
13	1.病院	熊本	電気代の高騰や資材の高騰を患者さまに転嫁出来ないので、純粋に利益が減るだけで従業員の賃金を上げるどころではない。
14	1.病院	大分	コストは上がるが収入は変わらず、価格転嫁もできず経営は悪化傾向である。
15	1.病院	宮崎	格安電気会社の撤退により、特に電気料金の高騰が大きく影響しております。これから夏季に向けて入院患者様の為にも冷房設備での極度な温度調整が不可能.
16	1.病院	鹿児島	光熱費については24時間電源を入れておかないといけない医療機器もあり、削減にも限界がある。特に空調も入院患者に対しては体調に支障が出ないよう調整が難しい。
17	1.病院	鹿児島	診療報酬では値上げ分の価格転嫁ができない。働き方改革など他業種との乖離が出て来ている

	医療機関種別	所属	医療機関経営に影響する物価高騰の現状、お困りごと
18	1.病院	鹿児島	診療報酬は上がらないのに、医療材料費や光熱水費など、ほとんどが値上がりし企業努力にも限界が来ている。
19	2.有床診	神奈川	衛生材料・医療材料等も高騰しており、診療報酬の値上げ、保険外診療の値上げを検討しなくてはならない状況。
20	2.有床診	愛媛	もう経営困難です。シーツやおむつ代などの負担も大きいです。
21	2.有床診	愛媛	医療物資の価格が高騰する中、人件費も上がる中、診療報酬は変わらない。
22	2.有床診	愛媛	給食を作れば作るだけ赤字になり、入院施設を維持するのが難しくなっている。処置等に使用する材料費も高騰しており、診療報酬は変わらないため、赤字になる。
23	2.有床診	福岡	私費を少し上げて昇給につなげようと試みましたが物価高騰により昇給すら困難。経営側は法人を守る為に無理な支出軽減策(人員不足の放置、取引先への交渉、安価な粗悪品の購入等)、従業員は現状を我慢する、又は家庭を守る為に転職や無理なダブルワークとなっています。これらは、一個人で出来る範疇を超えている重大な危機に直面していると考えています。
24	2.有床診	福岡	物価高騰対策支援金などをある一定期間継続して実施していただきたい。医療機関は、診療報酬が上がらない限り、このような分野の物価高騰について、医院の方で対処しようがなく、かなり経営を圧迫する。まして、自由価格の電気も値上がり、九州電力などの標準受口に再度入ることが出来ない状況で、より電気代が高くなってしまっている。
25	2.有床診	熊本	病気をお持ちの方達なので室内温度を適温に保つためにはエアコンの使用は必然であり電気料金の高騰が経営に与える痛手は大きい。節約できるものではない。
26	2.有床診	鹿児島	イン（診療報酬）が増えない中、こうしたアウト分の増加がいつまで続くのか先が見えないことで経営の不透明性が高まった。さらに医療材料も値上げが続いており、経営悪化に拍車をかけている。これでは賃上げどころではない。
27	3.医科無床診	神奈川	コロナ以降薬品の不足などで販売もできなくなり、物価の高騰も診療単価に反映してないので利益率は下がる一方、この先は人員整理しか手段がなくなる
28	3.医科無床診	神奈川	透析医療を主としているため光熱費の高騰は厳しい状況である。
29	3.医科無床診	神奈川	物価高騰に伴い、社会的に給与を上げなくてはいけない雰囲気だが、オンライン確認や電子処方箋のための準備費用もかかり、肝心の診療報酬（点数）は上がらないので困る
30	3.医科無床診	神奈川	物価高騰は困るが、それ以上に困るのは消費税。物価が上がる分、消費税が上がるのが問題。特に医療機関は消費税分上がった部分を請求金額に反映できない。本来はエンドユーザーが負担すべき消費税を、医療機関が負担しているという現状はおかしいと思います。
31	3.医科無床診	新潟	コロナが落ち着きつつある中、感染対策用の資材は今後も必要であり、それ以外にも医材費もあがり経費がかさんでいる
32	3.医科無床診	新潟	高圧電力使用により低価格新電力会社との契約ができなくなったため、電気料金が2倍以上になった。これからどんどん上がっていったら診療に支障が出てしまうので（使えなくなってしまう）他に方法があれば教えて頂きたい。

	医療機関種別	所属	医療機関経営に影響する物価高騰の現状、お困りごと
33	3.医科無床診	新潟	昨年4月新電力の契約を一方的に破棄され、現在最終保障供給を受けています。高圧の契約なので負担は非常に重いです。人件費で2人増えたと同じくらいの額になっています。医師会からは何もこのような観点の照会はなく、どこに窮状を訴えたら良いのか苦しんでおりました。保険医会さんが初めて聞き取りをして下さってとてもうれしく思いました。世の中値上げ、賃上げのニュースばかりですが、保険収入は増えていないので、本当に減収が響いています。税理士からずっと赤字で困ると言われ、国から借金を重ねて凌いでいる日々。この先どうなるのかとても不安です。
34	3.医科無床診	新潟	物品仕入れ価格が軒並み上昇しています。保険点数も上げてもらわないと、経営が苦しくなります。
35	3.医科無床診	青森	空調温度を調節しているが、受診している方は体調の悪い方、高齢の方が多く、あまり空調温度を調節できない。そのため、休憩時間やスタッフが使用する場所での空調温度調節が主となっているが、効果はあまり得られていない。
36	3.医科無床診	長野	物価高騰や光熱費高騰が診療報酬に反映されない。
37	3.医科無床診	岐阜	コロナで収入が減って追い打ちをかけられている。職員の賃上げは程遠い。
38	3.医科無床診	岐阜	医科診療報酬が下がっている中で(限られた医院しか算定できないもの、算定施設基準が厳しいものの点数が上がるだけ)物価高騰な中小企業の賃上げが叫ばれているが医療機関の経営はとても厳しいということを考えて頂きたいです。
39	3.医科無床診	静岡	コロナや医療費削減で年々収入がきびしく、支出は増え、経営悪化
40	3.医科無床診	愛知	診療報酬が低すぎ。
41	3.医科無床診	愛知	診療報酬が物価に連動していない。他業種は、すぐに転嫁できるのに、なぜ医療機関は転嫁出来ないのか。
42	3.医科無床診	三重	これから夏に空調費がかさむことが心配です。
43	3.医科無床診	大阪	人件費も上がっており、診療報酬をあげてもらう必要があります
44	3.医科無床診	大阪	物価高騰支援がありましたが、あんなものでは3ヶ月も持ちません。
45	3.医科無床診	大阪	閉院の危機
46	3.医科無床診	徳島	補助金はありがたかったのですが、焼け石に水の感もありました。
47	3.医科無床診	高知	コロナ禍の余韻で新規入所も減少が続いており、介護保険の入所費も単独で上げるわけにもいかず、危機的状況です。
48	3.医科無床診	高知	賃上げと賑やかだが、医療機関は材料なども値上がりして、大幅な減収になっている。職員の給与を世間並みに増やしてあげたいが、診療報酬が上がらないと。

	医療機関種別	所属	医療機関経営に影響する物価高騰の現状、お困りごと
49	3.医科無床診	福岡	飲食店では光熱費や食材代金の増加になった際は費用を反映することができるが、保険診療で行なっている、診療所（病院）などは、負担増額は自腹で補うことしかできずこれ以上の負担が増えると経営が厳しくなると思われます。
50	3.医科無床診	宮崎	物価は高騰しているが、治療費に転換する術がないため、点数にしっかりと反映してほしい。
51	3.医科無床診	鹿児島	今回回答した項目以外に、医療物品（心電図電極、注射液など薬品、ガーゼなども）の値上がりが経営に直接影響必至です。またあまり話題にされませんが、医療費の支払いに関して現金以外の電子支払いに関する手数料も医療機関には影響有ります。
52	3.医科無床診	福島	いろいろなものの価格が上がっているのも困りますが、その影響で製造中止や取扱中止のものも出てきており、代替品を探すのも大変です。
53	4.歯科	東京	原材料費の高騰が著しく、ここ最近では更に光熱費、人件費の高騰が目立つ。原材料費用も相変わらず高騰がつづいているため、経営が苦しくなっている。
54	4.歯科	東京	もう限界です。
55	4.歯科	東京	もう赤字です。倒産します。
56	4.歯科	東京	給与水準が上がっているのでも、給料を上げる必要があるが、原資がない。
57	4.歯科	東京	金属価格の以上な高騰のみならず、麻酔や痛み止め等薬品が手に入らない。
58	4.歯科	東京	光熱費のみならず、仕入れ金額、外注工賃も増加して先行き不安。
59	4.歯科	東京	材料費がほぼすべて値上がりしました。保険点数が上がらないので根本的には、打開策がありません。
60	4.歯科	東京	材料費が高騰しているにも関わらず、保険点数が変わらないため、使う材料の質を下げたりせざるを得ないため、治療の質も下がってしまう。患者からも、経済的事由を理由に治療の中断を希望する声が上がっている
61	4.歯科	東京	材料費などの高騰に合わせて、保険診療報酬を見直して欲しい
62	4.歯科	東京	材料費の値上げ。保険診療で使用する材料の値上げは保険点数が上がってないのに、国の許可なく値上げ出来る事がおかしいと考えます。保険での認可がおりているなら、値上げは国に申請許可をえて、受理されたら値上げが出来る制度にすべきと考えます。
63	4.歯科	東京	材料費や委託費、そして人件費の上昇がすごい。1割以上上がっているのに、診療報酬は上がらない。キシロカインは、ゆうに薬価を超える単価になっている。
64	4.歯科	東京	歯科材料等の値上がりに対しても保険点数が変わらないことが厳しい
65	4.歯科	東京	時給の相場高騰で、他業種へスタッフが転職するなど、人手が足らず、診療ができない。 給与を上げたくても、全ての物価上昇の煽りと保険点数はそのままの状態、どうすることもできない。

	医療機関種別	所属	医療機関経営に影響する物価高騰の現状、お困りごと
66	4. 歯科	東京	診療報酬には、それらの物価高騰を反映がされないのが大変厳しい
67	4. 歯科	東京	人件費をかけられず、通常通りの診療ができない。
68	4. 歯科	東京	賃金アップは個人歯科医院では無理です
69	4. 歯科	東京	電気代は倍になりました。麻酔薬など、まだ発注しても納期未定のものがあります。
70	4. 歯科	東京	物価が高騰していて、経営が逼迫されているのに、世の中のムードが賃上げのため、大変です。
71	4. 歯科	東京	問屋からの仕入れ価格は上昇しているにもかかわらず、診療報酬はほぼ変わらない状況下では診療所単位での経営努力では対応困難です。これ以上の経営努力は診療の質の低下を決断しないと不可能です。
72	4. 歯科	神奈川	歯科用金属の価格が非常に高い
73	4. 歯科	神奈川	電気料金や物価が高騰しても保険点数は変わらないため、値上げといった対応ができない。
74	4. 歯科	神奈川	物価は高騰し労働省は給料を上げろという。しかし厚生省は保険点数を上げない。厚生労働省の方針はどういうものなのか？知りたい。
75	4. 歯科	長野	材料費や技工代も値上がりするが、保険点数は上がらないので、患者さんを治療すればするほど経営が圧迫される。
76	4. 歯科	愛知	物価高騰によるスタッフ人件費を上げたいが、その資金源がない。
77	4. 歯科	三重	もうしめたい
78	4. 歯科	三重	原資が保険点数なので、物価高は勿論、賃上げも対応出来ない。実質身銭をきる状態。
79	4. 歯科	三重	物価高騰前でさえ、ギリギリの経営状態の中やってきました。今年はこのままだと収入より支出が上回ることは確実です。保険診療のみでの経営では点数の大幅増点をしていただかないと会社自体の存続が危ぶまれます。
80	4. 歯科	岡山	医療消耗品の高騰による圧迫が厳しい。保険点数に全く反映されていない部分での、経費高騰を攻略して欲しい。
81	4. 歯科	熊本	歯科材料費も殆ど値上で医院経営の危機です。廃業を考えています。
82	4. 歯科	熊本	老人を中心に患者さんが減った。未収金も増えた。
83	4. 歯科	鹿児島	電気、ガス、水道はもちろん、全ての物価高騰による出費金額の上昇。それに伴い患者さんの受診控えがすすんでいるようにも感じる。

行政等（国、県、市町村）への要望など（自由記載）

医療機関への財政措置の継続、拡充

光熱水費の負担減をお願い致します。

電気料金の補助額をもっと増やして欲しい。

電気料金等の継続的な補助（昨年と同額程度の支払いを維持出来る程度）

電力や資材の値上がりをカバーするだけの診療報酬もしくは支援金を出してほしい

コロナが収束したからこそ、今、補助金が必要です。また、不要不急の歯科受診を控える様にと伝えた厚労省は訂正を発信するべきだと考えます。

さらなる助成金制度を策定していただきたい

県の医療・福祉版応援金の支給が終了した。今後も、前述のようなことも含め、国・県による支援継続を要望する

活用しやすい電気料金高騰に対する交付金の 制定

自治体は、物価高騰しても価格転嫁出来ない医療機関という特殊な業界に対して、医療持続可能支援金として、何かしら現金の支援をするべき。

今後も燃料費の高騰が予想されます。入院患者様の状態管理の為に電気などの燃料費の抑制には限界があります。支援助成金のご検討頂けると大変助かります。

国は給与アップするというが、固定費が上がり、オンライン資格確認などのやる事も増やされて、なかなか難しいことをきちんと理解すべき。

ぜひ財政措置の実施をお願いいたします

今後も定期的な補助金をお願いしたい、補助金の申請はもっと簡単にしたい診療報酬に上乘せが望ましい

診療報酬、保険点数での対応

診療報酬、保険点数を引き上げてほしい

医療全体の高コスト化に対応するためには、一時的な補助金ではなく保険点数自体を緊急的に嵩上げする必要がある。

材料が全体的に約10%値上げされている。保険診療の点数もそれに見合った改定が必要。

ベースアップを求めるなら、診療報酬にも反映していただきたい。

次回診療報酬の改定に物価上昇の影響を加味して欲しい

環境変化に応じて診療報酬の見直し、その場しのぎの補助金では厳しい

経費が上がっており、職員の給与も上げないといけない。診療報酬をあげてほしい。

職員給与上げるため、診療報酬増加お願いします。

交付金は有難いが、あくまで一時的でしかない。庶民が納めている税金を安心して暮らせるような使い道として根本的な改革を是非早急をお願いしたい。

人件費（給料の引き上げ）分も含め、診療報酬引き上げ（初診・再診料）をお願いします。

他の業種と同様に医療従事者の給与を引き上げる為には診療報酬の引き上げが必要です。

人件費が上がっています。人材紹介会社が看護師紹介料70万円など取り、死活問題です。規制してください。物価、人件費増加分、診療報酬をあげてください

せめて、せめて物価高騰に対する診療報酬改定をお願いしたい。

歯科材料等について

薬品、印象材料、レジン充填や、コアなど値上がりしてます。人件費に対する値上げも考えたいところですが、まずは、基本的な材料費の高騰に対する保険点数の見直しを行なって欲しいです。

歯科用金属の価格安定

オン資義務化について

マイナンバーやオンライン資格確認の強制など、負担をこれ以上増やさないでほしい、ただでさえ負担は増えてるので。

オン資義務化するなら運用必要経費も継続的に補助してほしい

緊急性のない案件に金を使わないでほしい。マイナンバー保険証などは愚の骨頂。

この厳しい時期に、カードリーダーの導入は、頭が痛い。保守料も合わせて、全面国費で賄ってほしい。

物価高騰の抑制

なんとか、物価高騰を抑える手立てを講じてほしいです。

異常な金融緩和政策の是正

消費税は減税

医療機関に対する支援をお願い致します。

医療機関で使うものの価格の引き上げ。医療機関の消費税の負担を無くす。

インフレ対策をしてほしい。消費税減税。

消費税減税

消費税廃止

「電力料金等の高騰に関する医療機関緊急調査」ご協力をお願い

日夜、地域医療へのご尽力に敬意を表します。物価高騰による電力料金等の光熱水費や食材料費などの高騰が、医療機関にも大きな影響を及ぼしています。保団連では、物価高騰による医療機関への影響を把握し、医療機関への財政措置を実施させる要請等に役立てるため、緊急調査を実施します。ご多忙の折大変恐れ入りますが、下記要領に沿ってアンケートにご協力をお願いいたします。

アンケート回答要領

*下記アンケートの□内にチェックまたは下線部もしくは囲み内にご記入の上、
3月〇日までに下記宛先にFAXにてご返信いただくか、または、右記QRコードから
回答フォームに入力の上、ご回答ください。



返信FAX宛先 * * * — * * * — * * * *

*ご回答内容は、調査の目的以外には使用いたしません。
本アンケートに関するお問い合わせは、 * * — * * * — * * * * (担当：〇〇) まで

電力料金等の高騰に関する医療機関緊急調査

記入日 ____月 ____日

1. 基本事項

- ①医療機関形態 □病院 □有床診療所→②へ □無床診療所（医科）→②へ □歯科診療所
②診療所の主な標榜科（1つ） □内科 □精神科 □小児科 □外科 □整形外科 □皮膚科 □泌尿器科 □眼科
 □耳鼻咽喉科 □産婦人科 □その他（_____）

2. 電力料金について（昨年の同時期と比較して）

- 上がった □変わらない □下がった
（増減の程度＝□～10%未満 □～30%未満 □～50%未満 □～70%未満 □70%以上）

3. ガス・灯油の料金について昨年の同時期と比較して）

- ガス** □上がった □変わらない □下がった
 （増減の程度＝□～10%未満 □～30%未満 □～50%未満 □～70%未満 □70%以上）
灯油 □上がった □変わらない □下がった
 （増減の程度＝□～10%未満 □～30%未満 □～50%未満 □～70%未満 □70%以上）

4. 食材料費について（患者に提供する食事など・昨年の同時期と比較して）

- 上がった □変わらない □下がった
（増減の程度＝□～10%未満 □～30%未満 □～50%未満 □～70%未満 □70%以上）

5. 物価高騰に対してどのような対策を行いましたか、また、行っていますか（複数回答可）

- 照明の間引き、こまめな消灯 □空調温度の調整（上げ下げ） □取引先の変更 □食事の献立の変更 □人件費の抑制
□その他（_____）

6. 医療機関経営に影響する物価高騰の現状やお困りごとなどをお書きください。

7. 行政等（国、県、市町村）への要望などをお書きください。

ご協力ありがとうございました

返信FAX宛先 * * * — * * * — * * * *